

2019年は「平成最後の年、新時代に向けて」ステップアップ!

校長 加藤 武志

新年明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を健やかに迎えられたことと存じます。年の初めにあたり、皆様方のご多幸を心より祈念申し上げます。



さて、今年は「亥年」です。ネットで調べてみると、干支(えと)は本来、十干・十二支の組み合わせによるので「己亥(つちのと・い)の年」というのだそうです。それは、どんな年かという、「己(つちのと)」は中天の太陽、生命の循環中もっとも精力が横溢する時期を意味しています。ツチノトとは土の弟という意味で、土とは今、自分が立っているまさにその地のことを指し、全ての中心的存在という意味も持ちます。つまり「己」は、生命が横溢して真つ盛りを迎えた時期を指し、同時に正しい姿の自分という意味があるようです。しかし、何事もほどほどが良し、行き過ぎるとマイナスになるというもので、絶好調が故の落とし穴が潜む年ということでもあるようです。次に「亥(い)」とは、生命が収蔵された核を意味し、次へのタスキを渡す大切な準備期間を意味しています。また「亥」という漢字はイノシシの骨を表した象形文字で、そこから硬い、根ざす、兆すといった意味に使われました。このように「亥」は、非常に安定した状態で始動を待つ準備期間を意味しています。まさに次の段階へとステップアップするタイミングをじっと狙って待っているといったイメージですね。

2019年は平成から新しい年号に変わる年です。新時代の幕開けの年ともいわれています。2020年には新学習指導要領が小学校で完全実施され「主体的・対話的で深い学び」がすべての教育活動の最大の目標となります。また、東京オリンピックが開催され、多くの外国人が日本にやってきます。広く世界中が日本を注目する年になります。2019年はその準備の年として、とても大事な1年となります。今年もはつしば学園小学校の教育活動が、お子様にとりまして人生のステップアップとなるように努力精進いたします。



「3学期は学年の締めくくり」

3学期は学年の締めくくりの時期です。そして、4月からの新たな出発に備える時期です。一日一日を丁寧に過ごすことは、次学年へのよきスタートにもつながります。学力においては、11月に実施しました到達度テストの結果をを踏まえて、今年度で身に付けるべき学力のステップアップを図ります。そして、ご家庭では2月の第2回到達度テストを目標に、苦手なところを克服すべく取組みましょう。それぞれにしっかりと学力をつけて進級させたいと思います。

6年生にとっては、いよいよ中学入試が目前に迫りました。最後の最後まで気を抜かず、全力を尽くしましょう。心も体も万全の構えで臨んでください。夢と願いが叶いますように教職員一同、心より祈っております。

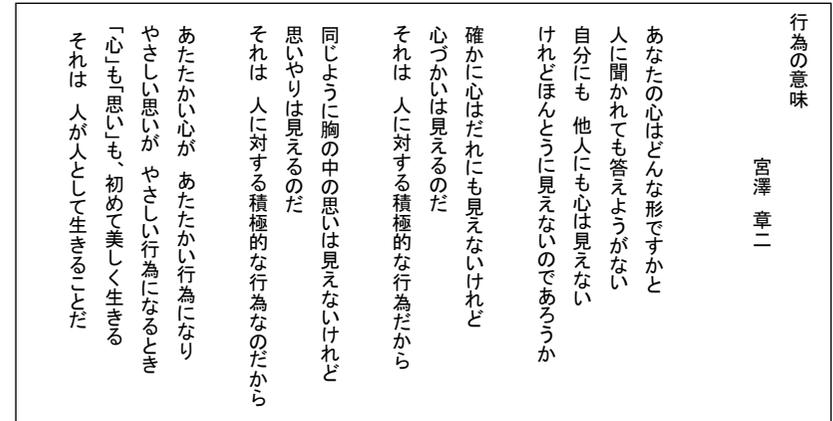
冬休み号でも下記の著書より紹介しましたが、今回は、魔法の言葉を10紹介します。

①すごいね②さすがだね③いいね④ありがとう⑤うれしい⑥助かった⑦なるほど⑧知らなかった⑨だいじょうぶ⑩らしくないね

逆に、呪いの言葉も3つあります。①早くしないで②ちゃんとしないで③勉強しないで

魔法の言葉でお子様をさらにジャンプアップさせましょう!

『子どもの自己肯定感を高める10の魔法の言葉』(石田勝紀著)



上記の詩は、始業式で子ども達に紹介した詩です。子ども達は、みんな温かく純粋な思いやりの心を持っています。それはいつも見えているわけではありません。しかし、たった一言の言葉がけで心づかいは見えることがあります。言葉がけが苦手な人は、微笑みかけるだけでも思いやりは伝わります。子ども達には、【一人ひとりの「心づかい」や「思いやり」があふれる素敵な学校にしよう!】、という話をしました。

お知らせ

○《第7回公開授業》を開催します

今年も「共に学び合う授業をめざして～子どもの学びを保障し、一人ひとりの力を伸ばしていこう～」を研究テーマに、第7回公開授業を1月26日(土)に開催します。全学級の授業公開とその後、4年1組(国語)、1年1組(算数)の提案授業を行います。また、今回は新教材『GrapeSEED』を使った英語授業(1年1組)、さらにプログラミング的思考を取り入れた算数授業(6年1組)も広く公開します。たくさんの教育関係者の方に子ども達の様子をご覧いただき、ご指導ご助言をいただきたいと思っております。保護者の皆様には別便にてご案内の通り、変則的な下校になりますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

○《第3回成人の集い》を開催しました

去る1月5日(土)、第3回成人の集いを開催しました。三期生60余名が、懐かしい学び舎に戻ってきました。友に会うたびに、「私のこと覚えてる?」「誰だっけ?」「もちろん覚えてるよ!」と、仲間や先生達との思い出話を花を咲かせていました。はつしば学園小学校が、どの子にとっても、いつまでもこころのふるさとでありたいと願っています。また、卒業生が未来に向かって何事にも情熱を持ち、失敗を恐れず、強く優しく逞しく、成長し続けてほしいと願っています。なお、この事業は、若葉会よりご支援いただき、記念品代金や当日の懇親会食費などを出資いただきました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

